

症例 1

患者 : 79歳 男性
初診日 : 2011年10月
主訴 : 食事が普通にできるようになりたい



原発巣に計60Gy照射

現病歴 :

47年前、他病院にて**左上顎癌**に対し、**上顎部分切除術と放射線療法**施行



左側上顎欠損部は右側残存歯の支持による部分床義歯で補綴



2007年、他歯科医院にてインプラントを2本埋入 ➡ 1か月後に脱落



2011年、右側上顎の残存歯2本が抜歯となり、使用中の義歯が装着不可となり
再度、前歯科医院でインプラントを埋入 ➡ 20日後に脱落



インプラント補綴によって食事ができるようになりたいとの主訴で当院初診